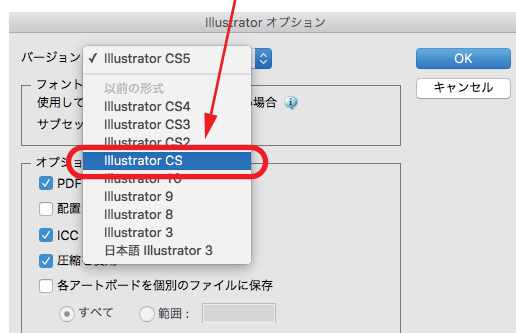


ダイレクトプリント版下データ作成ルール

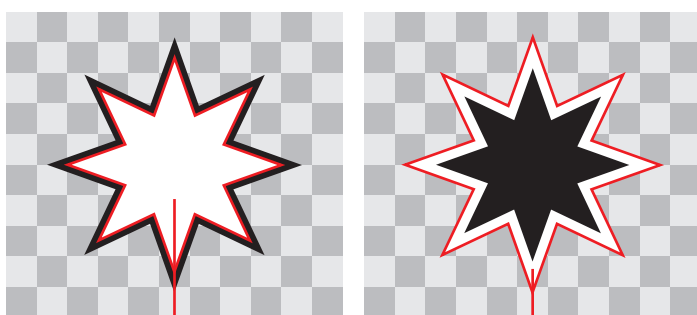
基本カラーデータ作成

- ・ カラー設定はCMYKで作成して下さい。
- ・ 文字は全てアウトライン化をして下さい。
- ・ 名入れ範囲図の外形線はそのまま残してご使用下さい。新規にカラーデータのレイヤーを作成して下さい。
- ・ ガイド枠の内側が基本印刷可能範囲です。文字内容は必ずガイド枠内に収めて下さい。
全面印刷をご希望の場合は、塗り足し（**外形の外側3mm**）の作成が必要です。（別紙参照）
- ・ イラストレーターのパージョンは、**バージョンCS1**に下げてご入稿をお願い致します。

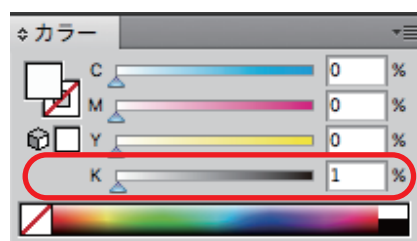


白色を印刷したい場合

- ・ 白色の印刷をご希望の場合は、**K=1%**の色指定でデータを作成して下さい。

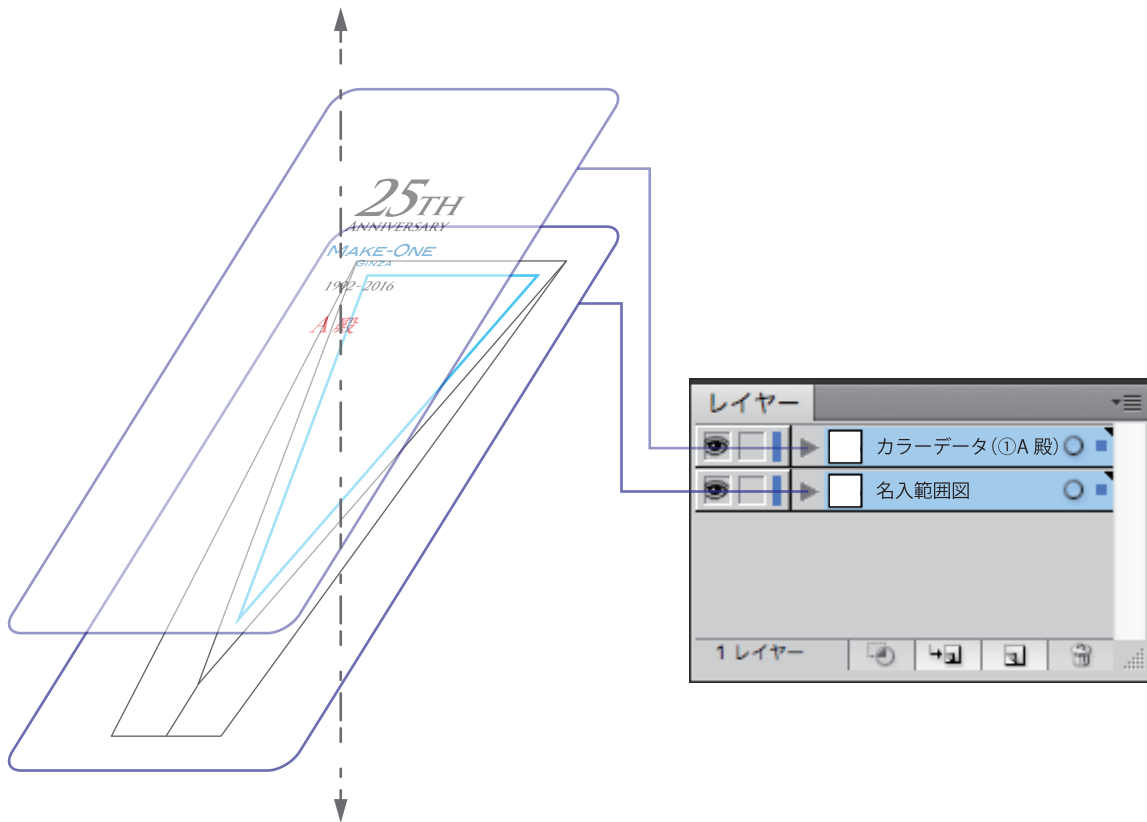


白色部分 K=1%指定



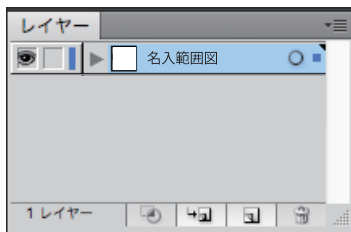
カラーデータの作成

- 名入れ範囲図の外形線はそのまま残してご使用下さい。新規にカラーデータのレイヤーを作成して下さい。
- 名入れ範囲図の外形線とガイドは消さない様にご注意下さい。
- ガイド枠の内側が基本印刷可能範囲です。文字内容は必ずガイド枠内に収めて下さい。

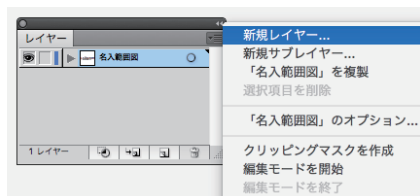


[新規レイヤーの作り方]

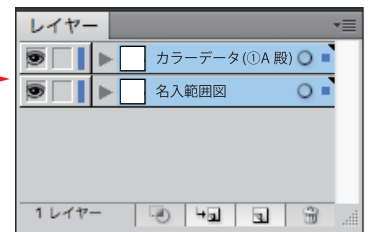
1.名入範囲図レイヤーから新規レイヤーを作る



2.レイヤーのオプションより新規レイヤーを選択

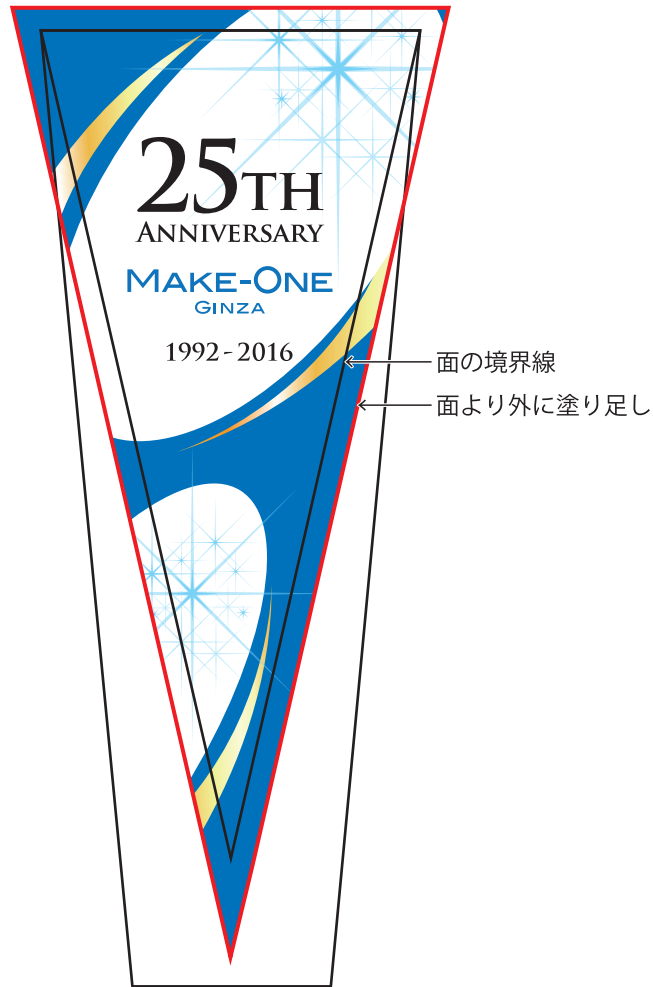


3.新規作成したレイヤーにカラーデータと名前を付ける



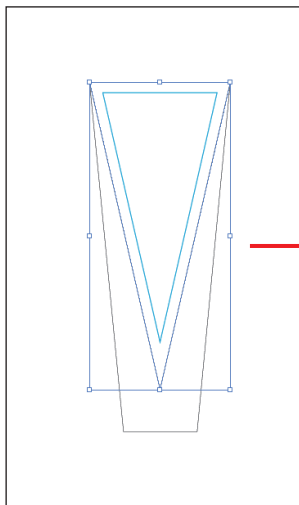
全面印刷をしたい場合

- きわまで印刷をご希望される場合は、塗り足し「**外形の外側へ3mm**」の作成が必要です。

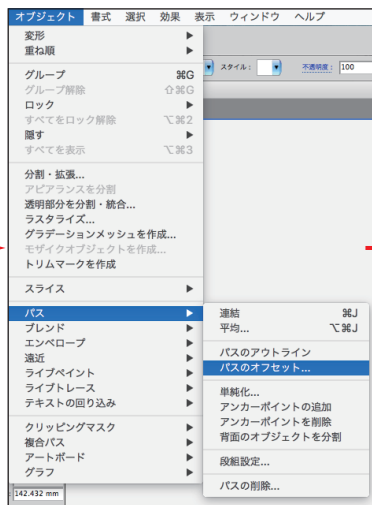


[塗り足し範囲の作り方]

1.外形線を選択



2.パスのオフセットで外形線を「3mm」大きくして下さい。



3. 「3mm」大きくした範囲の中に、レイアウトをして下さい。

